

# 宅地建物取引士 完全合格パーフェクトコース

効率良くスケジュールが組まれていますので、  
初學者から学習経験者まで、無理なく計画的に 学習が進められます。

クリアールでは、「非常識合格法」に基づき、短期合格のためには欠かせないインプットとアウトプットの相互作用、  
弱点補強や強化のための講座設計など充実の内容。初學者から受験経験者まで、効率的に合格を目指すカリキュラムとなっています。

教育訓練給付金対象講座

2021年合格目標

完全合格パーフェクトコース [全39単元]

初學者の方が安心して合格を目指すオールインワンパック

「基本講座」で合格に必要な知識を定着させながら、400問の演習課題で合格に必要な論点の理解を深めていきます。続く「実力アップ演習講座」で試験傾向を掴みながら、更なる実戦力の向上を図ります。気になる法改正点は、「法改正講座」で完全フォロー。最期に、「公開模擬試験」で総仕上げ。初めて宅建士試験を目指す方が、安心して受講いただけるフルパックコースです。

こんな方に“オススメ”です!

- ★初めて宅建士試験の学習をされる方
- ★独学で試したが、残念ながら結果が出なかった方

■受講料

学習スタイル	一般価格	教育訓練給付制度 指定番号
通信	59,800円	136811820011

INPUT

2021年2月～

基本講座

一問一答Webテスト(音声対応)付

分野別問題集(全4回 添削あり) 模擬試験問題集(全4回 自己採点)

26単元 (65時間)

宅建士試験合格に必要な論点を習得していただくための講座です。講義は図表を用いて耳だけではなく目でも分かりやすい講義となっているため、初學者の方でも安心して学習を進めていただく事ができます。さらに氷見講師の講義最大の特色が、講義を聴いて理解ができたらずきに問題を解く、というインプットとアウトプットの融合、という実践的な講義です。ただ聞くだけでは終わらない、わかったことをすぐ実践するから理解が深まる。効率的に短期間で合格力を身に付ける事ができる「氷見講義」を体験してください。講義は1単元30分となっていますので、スキマ時間も有効に活用できます。30分で講義と問題解法を学ぶことができる基本講座です。

- 入学金は不要です。
- 教材費・消費税は、受講料に含まれています。
- 講座内容、受講料等についての詳細は、お問い合わせください。
- 当コースは、厚生労働省指定の教育訓練給付制度対象講座です。受講料の一部が国から支給されます。



OUTPUT

5月～

実力アップ演習講座

9単元(9時間)

講座名称は「演習講座」となっていますが、講座内容は、氷見講師が重要論点をスピーディーにまとめる再インプット講義とともに厳選した問題を解いていくスタイルとなっています。本講座でもインプットとアウトプットが1単元ごとに行われますので、実戦力をより高めていく事が出来ます。初學者の方は基本講座修了後に改めて再インプットと問題演習ができ、基本講義の総復習として利用することができ、学習経験者の方は、改めて宅建士試験の重要論点を確認した上で、確実な問題解法を構築することができますので、宅建士試験合格を目指す受験生必須の講座となっています。

INPUT

5月～

法改正講座

1単元(1時間)

宅建士試験は、法改正点から出題されることが多いのが特徴です。この講座では、2020年試験で出題が予想される法改正のポイントを講義します。新たに施行された法律も含め、宅建士試験に関係する法律の改正された部分について講義をします。法改正点を整理したい方や独学の方にも薦めます。この講座で正確な法改正情報をぜひ掴んでください。

OUTPUT

9月

公開模擬試験

成績表付

1単元(2時間)

本試験で十分に力を発揮するためには、実戦を通じたシミュレーションで慣れておく必要があります。本試験と同じ問題配列にて2時間で解答をしていただく模擬試験となります。時間配分や解答する科目の順番なども含め、本試験を想定して臨んでみてください。受験された方には、詳細な解答解説冊子と個人別の成績表をお渡ししますので、しっかりと自己分析も出来ます。本試験前の総仕上げとして受験ください。

INPUT

9月～

重要論点  
総まとめ講座

2単元(2時間)

宅建士試験の全分野から2020年試験で出題されやすい最重要ポイントを、氷見講師がズバリ解説していきます。関連論点や周辺知識も併せて講義で展開してまいりますので知識の整理をすることができます。毎年多くの問題的中させている直前講座の決定版です。最後の4時間で合格基準点突破を確実なものとしましょう。

10月

2021年  
宅建士  
試験

## 新 テキストブック

・基本講座で使用

2色刷りで理解と記憶の定着を図る、  
クリアールオリジナルのテキストです!

このテキストは、宅地建物取引士試験の受験対策用に書き下ろしたテキストです。宅地建物取引士試験で必要とされる論点を、chapterごとに説明しています。独学でもわかるように丁寧に解説を加えていますが、ページ数との関係もあり、すべてを詳しくというわけにはいきませんでした。それを補う意味で学習アイコンを用意し、学習効率を上げる工夫をしています。chapterごとに試験実績をA～Cの3段階で表示し、各項目のタイトルの後ろの□印でその項目の重要度を3段階で表示しています。□印の多い方が重要性が高いことを示していますので、学習や復習をする際の目安となります。また、chapterごとに、その論点に係わる「一問一答で確認!」を掲載していますので、インプットした知識を確認して知識の定着を図っていくことができます。

## 新 過去問題集

・基本講座で使用

テキストと完全リンク! 進度に応じて理解を深める

この過去問題集は、過去5年度分の宅地建物取引士試験について、テキストのchapterに対応して項目別に編集しています。テキストで学習後、該当のchapterで過去問を解くことでchapterの内容が理解できているのかの確認が可能です。また、各問に重要度をA～Cの3段階で表示していますので、学習や復習する際の目安にしてください。

## クリアールは得点源となる「宅建業法」から学習をスタートします。

宅建士試験合格のために必要なことは、出題傾向を分析し、効率的に学習を行うことが大切です。しかし、テキストだけの独学では試験傾向を分析することもすべて自分で確認しなければならないため、効率的とは言えません。では、効率的に学習を進めるにはどのような戦略が必要でしょうか。宅建士試験は「宅建業法」「権利関係」「法令上の制限」「税金・その他」と4つの分野に分かれていますが、出題数や難易度にはバラつきがあり

ます。これを科目別に学習のウエイトを変えていく必要があります。クリアールでは出題数が多く、時間を掛ければそれだけ点数を伸ばすことが可能な宅建業法から学習をスタートします。宅建業法は知識を問われる科目ですから、学習意欲の高い学習スタート時に取り組むことで大きな効果が得られる科目です。

「宅建業法」から学習スタート → 権利関係 → 法令上の制限 → 税金・その他

(※)登録講習終了者は45名

この様に、分野ごとに戦略を立てて学習に取り組むことで、  
最大の効果である“合格”を勝ち取ることができるのです。

